



チラシ POP デザイン塾②

手書きコトPOP編

セミナー概要

店は、四季に合わせた大きなレイアウト変更はできません。しかし店舗での1丁目1番地（最優位置）であるディスプレイ・陳列・POPは簡単に変更することができます。大事なことは常に“売る側”の立場ではなく“買う側”の立場に立って行動することです。

本講座では、実際にPOPの文字を書くワークなどを行いながら、店づくり・売り場づくりを中心に学んでいただきました。

チラシ POP デザイン塾② 手書きコトPOP編

1回目	売上が面白いほどアップする“コトPOP”	<ul style="list-style-type: none">・お客さま心理と行動 / POPの基本原則・コトPOPの効果検証 / コトPOPの作成（実習：数字やひらがなの書き方）
2回目	明日からすぐ使える売り場づくり	<ul style="list-style-type: none">・ゴールデンサイクル（繁盛店のしくみ）を知る・売場づくりの3要素「売れる売り場」とは・黒板POP作成（実習・グループワーク）



講師

講師プロフィール

株式会社山口茂 デザイン事務所 山口 茂氏



【講師経歴】

(株) 新星堂入社宣伝部にてディスプレイ、宣伝、販促、POP制作とショッパの演出指導を担当。1984年(株)山口茂デザイン事務所設立。以来35年に渡り、全国の小売店、メーカーのマーケティング、マーチャダイジング、POP、ディスプレイの指導にあたる。これまでの研修で約25万人もの受講者を持ち、全国で売れるお店をプロデュースし続けている人気・実力No.1のコンサルタント。

【実績】

- ・労働省認定
POP広告クリエイター
技能審査試験中央委員
- ・2008年より、フジテレビ夏のお台場イベントの「めっちゃイケブース」の手書きPOPを制作
- ・スポーツメーカー、商工会議所、食育団体、乳飲料メーカー、みやざきフードビジネスアカデミーなど講座多数実施

受講者の声

今回、手書きのセミナーですぐに自分でも試せることが多く、今日の内容を家に帰ってもう一度書いてみたいと思いました。

POPの描き方、何を伝えたらよいか、どうしたら見やすくお客様に伝わるかがよくわかりました。

1日受講しただけでそれっぽくなったのでオドロキでした！

POPを書くこと自体が難しい事だと思っていましたが、学んでいくうちに気楽に、しかも楽しい事だとわかってきました。

皆さんの黒板ポップのよさに刺激されました！自分ももっと頑張りたいとますます思いました。わかりやすく素晴らしい先生の指導が勉強になりました。

今回2日間を通して、販売、お店に関わるのがよくわかり勉強になりました。またこのような機会があれば参加したいです。

取引先の飲食店などに、こんな講習会がありますよとお教えしたいです。

